

2022年 12月

からし種

カトリック片瀬教会



「主よ来てください」

クリスマスに向かって心を方向づけて

ブランチフィールド神父

12月1日、今日机について外を見ると、すべては寒そうな感じがします。紅葉になった木々から、風は葉っぱをだいぶ飛ばしました。

来年の春まで、大自然はお休みになっている。

教会の暦では、もう待降節です。クリスマスまで4週間弱で、祭壇の前に馬小屋はすでに飾っています。

「主よ来てください」と祈りながら、クリスマスを迎えようとしています。

主の御約束を信じて、主を愛して、御言葉を守るなら、私たちの生活に新たに来られます。

クリスマスを迎えるために、子どもたちはハンドベルの練習をしていますし、マイケルさんの指導で、ウクレレのグループは何かの用意をしています。

しかし3年前から、コロナは長くて暗い影を教会に映して、だいぶ前から教会に来られていない方々は大量おられます。とくに若い方々を考えています。

春に設立した「コミュニティ」が待降節のあいだに活発に動いて行って、すべてのメンバーに声をかけてほしい。子どもたちや孫たちを、ぜひクリスマスに連れて来てください。

今年こそ、老人も若い人も喜びをもってクリスマスを、主の降誕を、祝うことができますように、祈っています。



2022年12月度 教会委員会報告

開催日時：2022年11月20日(日) 午前11時30分～14時00分

出席者：ブランチ神父、委員長、副委員長、典礼、総務、宣教司牧、財務、福祉、
広報、PTA会、マドンナ会、教会学校、中高大青)、一粒会、市内キリスト教連絡
会、総務、片瀬修道院、モンタナ修道院

□ ブランチ神父様挨拶

クリスマスに向かってできる限り盛り上げるように。

できるだけ若い人が増えるといいです。

計画しているハンドベル、マイケルさんのウクレレは、毎週のように演奏しています。チャリティコンサートも成功するといいですね。

黙想会は祈るひと時があると思えばいいです。

回心の秘跡に与らなくてもいいですから静かなひと時も持ちましょう。

□ 日程

- 11月25日(金) 9時半ミサ後 プレセピオの飾りつけ
- 11月26日(土) クリスマスツリー、表の聖画の飾りつけ 13:00～
- 11月27日(日) 待降節第1主日「新しいミサ式次第」開始
ミサ8:00 11:00 夫々のミサ後植栗神父による共同
回心式
第5地区教会委員長会議 14:00～
第5地区共同宣教司牧委員会 15:00～ 大船教会
- 12月4日(日) 「有志によるチャリティバザー」8時ミサ後～12:00
- 12月8日(木) 無原罪の聖マリア祭日 ミサ10:00
- 12月10日(土) ASP湘南主催 難民支援チャリティコンサート
14:00～ 片瀬教会聖堂
(12月4日(日)ピアノを信徒会館から聖堂へ移動)
- 12月18日(日) 教会委員会 10時ミサ後 ミニミニバザー
- 12月24日(土) 主の降誕前夜祭 ミサ17:00 19:00
- 12月25日(日) 主の降誕 ミサ8:00 10:00
- 1月1日(日) 神の母聖マリア ミサ9:00 11:00
- 1月7日(土) 降誕祭飾りつけ撤去 13:00～
- 1月8日(日) 成人のお祝い10時ミサ(朗読、先唱は子ども担当)

□ 報告および連絡事項

1. 財務部より

- 1) 1～9月までの会計報告及び来年度予算の報告があった
- 2) ホームページの支払いのように新しいことをやるとか変更する事があるときは必ず教会委員会に諮ることを徹底する。
- 3) 教会のクレジットカードが作れないか検討する。

2. ハクビシンの駆除は完了。

照明パネル清掃、聖堂屋根の穴塞ぎは 11 月 18 日に完了。(腰越の松本作業所が実施)

屋根裏の清掃・消毒は、シー・アイ・シーに依頼する。見積 96,000 円

3. 司祭館出窓新設及び網入硝子サッシ取付工事

川崎建設見積 464,960 円 発注済。11 月 30 日より工事開始。

4. 信徒会館裏の配電盤をリニューアルした。46,200 円

5. マリア像側の庭木剪定を片瀬造園に依頼している。クリスマス前迄の実施を要求した。

6. 「信徒・修道者・司祭がともに信仰を分かち合う交流会」参加募集。
希望者は 11 月 26 日迄に委員長へ連絡。

7. 12 月 4 日のチャリティバザーに聖母訪問会も参加し、银杏販売等を行う。

□検討・決定事項

1. 次期委員会改選について

- 1) 現委員の推薦により、委員長、副委員長 計 3 名が決まった。
- 2) 上記 3 名が男性であるため、女性も入れるべきということでもう 1 名女性を選出する。
 - ① このため、来期は、委員長と副委員長 3 名の計 4 名体制とする。
 - ② 女性の選出については、司祭が候補を考え 1 月度委員会に諮る。
- 3) 各部会は従来通りの方法で次期長を選ぶ。1 月度教会委員会で状況、結果を確認し未定のところは対応を検討する。
- 4) 来期よりマドンナ会、ヨセフ会を一つにする方向で進める。課題の抽出と解決を検討する。

2. クリスマスの準備及びミサ前後のイベント

- 1) 司祭よりクリスマスカードを出す。ミサ時間等案内を入れる内容。
- 2) 典礼部で準備会議を開きミサのやり方詳細を決める。

現在の予定は

- ① 子ども達のハンドベル演奏 (24 日 17 時、19 時及び 25 日 10 時のミサの

入祭行列) 上記ミサの退堂で、ハンドベルとウクレレの演奏。

② 24日のキャンドルは準備会議で決める。

3) 24日のミサ後、信徒会館でお菓子と飲み物の提供をする。教会委員会メンバーで行う。

4) 人数把握のため、ミサ参加希望を記入するようにする。

5) 駐車場は、申込制にする。藤本氏が担当。

3. 1月8日 成人のお祝い対象者は4名。今年と同様にお祝いをする。委員長から案内を出す。

4. 長谷川路可の掛軸複製制作製については賛否あるため継続審議とする。

5. 1Fのトイレ(信徒会館、障害者用、司祭館1F)の清掃を藤沢市社協と就労自立支援団体の(福)いきいき福祉会に依頼することにした。(総務提案)

次回委員会開催 12月18日

☆ 七五三おめでとう ☆

13日、フランシスコ・マリオ 辻垣大樹君の七五三のお祝いがありました。

今年たった一人でしたが、神父様から「父と子と聖霊が大樹君の上にありますように」と祝福を受けました。立派に成長して袴姿の似合う大樹君とご両親に、信徒の皆さんから大きな拍手が送られました。



七五三の祝福を受けて

T.M. (母)

11月13日、ブランチフィールド神父様司式の主日ミサの中で、皆様に見守られながら、長男は無事に七五三を迎えることができました。

ブランチフィールド神父様をはじめ片瀬教会共同体の皆様には、温かくお祝いしていただき感謝でいっぱいです。準備に携わってくださった皆様、成長や七五三を温かく見守ってくださった皆様、そして温かな御ミサの中で祝福を授けてくださったブランチフィールド神父様に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

当日の天気予報は、ずっと雨マークで少し心配していましたが、朝には暖かく柔らかな光が差し、神様が祝福してくださっている様に感じられて胸がいっぱいになりました。慣れない袴姿で教会に入ると、皆様が温かいお声がけをしてくださり、本人も私たちもとても嬉しかったです。ありがとうございました。

ミサ中、祝福に先立ってブランチフィールド神父様がしてくださったお話は、温かな愛に溢れ、私たちは勿論のこと、大樹も子供ながらとても心に響いた様子でした。

特に印象に残っていますのは、「全ての命は、神様が必要とされたから創られた。他の子でなくその時神様はこの子だけを必要と思い、大切と思われた。世界中どこを探しても一人と同じ人はいない一人ひとりの『たった一つのこの命』を神様が愛されたからこの世に生を受けた。その存在そのものや、家族の愛を通して神様の愛が届けられている」と言うお話です。このお話を佳き日に聴かせていただいた事を忘れず、神様の愛の大きな恵みに日々感謝しながら、親子とも一歩ずつ歩みたいと思っております。

七五三の後、神父様のお話のどこが一番心に残っているか聞いたところ、「教えてくれたところ(お話)とブランチフィールド神父様の笑顔！」だそうです。

これからも親子共々どうぞよろしくお願ひいたします。



サンタクロースって誰？

もうすぐクリスマス。クリスマスというと子ども達はイエス様の誕生を記念することより、きれいなイルミネーション、ケーキそしてサンタクロースからのプレゼントを楽しみにしているのではないのでしょうか。

サンタクロースのイメージは太っちょで、赤い服を着て白い髭をはやした老人の姿を思い浮かべます。トナカイのそりに乗って空を飛び、「ほうっ、ほうっ、ほうっ！」と笑って世界中の子ども達にプレゼントを配って回るとされていて、子どもがプレゼントをもらう時に靴下を吊るす習慣もあります。

夢見る子どもには内緒にしていしてほしいのですが、当然架空の人物です。サンタクロースのモデルは「ミラのニコラオス」ではないか、4世紀、東ローマ帝国ミラの司教聖ニコラウスの伝説が起源と言われています。

「ある時ニコラオスは、貧しさのあまり三人の娘を身売りしなければならなくなった家族の存在を知ることになります。ニコラウスは真夜中にその家を訪れ、窓から金貨を投げ入れました。この時暖炉に靴下がかけていて、金貨はその中に入ったといいます。この金貨のおかげで家族は娘を身売りせずに済んだということです。」

この逸話が由来となり「夜中に家に入って靴下にプレゼントを入れる」という伝承が生まれました。

煙突から家に入ることになったのは 1922 年にアメリカの学者クレメント・クラーク・ムーアがフィンランドの言い伝えを伝承した「聖ニコラウスの訪れ」という詩

「きら星のなか 屋根から降るのは／小さな蹄の立てる爪音／頭を引っこめ振り向いて見ると／聖なるニコラウスが煙突からどすん」を書いたからと言われて

今年もサンタクロースからのプレゼント楽しみに待っていきましょう。

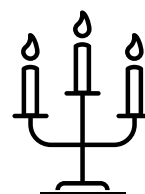


† 12月・1月（元旦）の典礼 †

日付		ミサ時間
12月3日(土)	日本宣教の保護者 聖フランシスコ・ザビエル司祭	
12月4日(日)	待降節第2主日	8:00 10:00
12月7日(水)	聖アンブロジオ司教教会博士	
12月8日(木)	無原罪の聖マリア	10:00
12月11日(日)	待降節第3主日	8:00 10:00
12月13日(火)	聖ルチアおとめ殉教者	
12月14日(水)	聖ヨハネ(十字架の)司教教会博士	
12月18日(日)	待降節第4主日	8:00 10:00
12月24日(土)	主の降誕前夜祭	17:00 19:00
12月25日(日)	主の降誕	8:00 10:00
12月26日(月)	聖ステファノ殉教者	
12月27日(火)	聖ヨハネ使徒福音記者	
12月28日(水)	幼子殉教者	
12月30日(金)	聖家族	
2023年 1月1日(日)	神の母聖マリア	9:00 11:00

◆ 行事・イベント ◆

- ◇12月4日(日) 「有志によるチャリティバザー」 8時ミサ後～12:00
- ◇12月10日(土) ASP 湘南主催 難民支援チャリティコンサート♪
時間：14:00～ 場所：片瀬教会聖堂
- ◇12月11日(日) ミサ後大掃除
- ◇12月18日(日) 教会委員会 10時ミサ後 ミニミニバザー
- ◇ 1月 7日(土) 降誕祭飾りつけ撤去 13:00～
- ◇ 1月 8日(日) 成人のお祝い 10時ミサ



◆ お知らせ ◆

これから寒い季節になりますが、コロナ感染対策は継続します。
また、節電の折から、暖房の設定を下げますので、暖かい服装でミサに与って下さい。

- ◇12月24日・25日のクリスマスミサは、人数把握のため、聖堂入口の用紙に名前を記入してください。
- ◇今年もクリスマスに向けて、ステラマリス横浜(旧 AOS, 横浜教区船員司牧)の品物を集めております。聖堂入り口に箱を置きますので、ご協力をお願い致します。12月11日締め切りです。
- ◇売店では8時、10時のミサ後、クリスマス用品、カレンダー、手帖などを販売しています。
- ◇ミサ後の聖堂の掃除は、引き続きコミュニティ単位で実施されています。トイレの掃除は金曜日ミサ後に行います。
- ◇山口道孝神父様の活動の為の物資(米・小麦粉・パスタ・トイレットペーパー・調味料)を毎月集めています。信徒会館内に箱がありますので是非ご協力をよろしくお願い致します。
- ◇耳で聞くからし種
聖堂入口に置いてありますのでご自由にお持ち帰りください。
- ◇ご高齢でミサに出られずご聖体を頂きたい方はご遠慮なく申し出てください。聖体奉仕者も含めて対応します。

2022年12月号

発行 カトリック片瀬教会

〒251-0035

藤沢市片瀬海岸2-2-35

TEL. 0466-22-4646 FAX. 0466-25-7909

<https://www.catholicatasechurch.com>